

平成28年第1回明和町議会定例会一般質問事項

平成28年3月10日（木）

1 7番 齋藤一夫議員

1. 合併問題について

- (1) 本町の今後について、合併を考えているか
- (2) 合併に対する町民の意識をどのように受け止めているか

2. 交通安全指導について

- (1) 中学校における自転車通学の安全指導の状況はどうか
- (2) 今後の指導方針は
- (3) 中学校北側町道への自転車通行区分の設置が出来ないか

3. 体育について

- (1) 小中学生の体力の低下が懸念される昨今であるが、体育指導をどのように考えるか

2 4番 岡安敏雄議員

1. 一億総活躍社会について

- (1) 地方行政に対して何らかの説明や取り組むべき課題提言、予算付けなどあるのか

2. マイナンバー制度の実施について

- (1) マイナンバーカードの発行状況は
- (2) 制度の実施と普及により、事務効率はどう変わるのか。職員の削減、人件費などの費用対効果を期待できるのか

3. 障害者差別解消法施行と町の対応について

- (1) 4月から法律が施行されるが、社会環境、町内企業、学校などでの意識化や「合理的配慮」の定義に基づく対応はされているのか

4. 寡婦支援制度について

- (1) 以前の質問で、町独自の「見なし寡婦制度」を検討すると回答されたが、平成28年度に実施されるのか

5. 川俣駅周辺開発策とロータリーの駐車場の改善について

- (1) 西口への商店進出も動きがあるといわれたが、町の支援基準の対象になる業況なのか
- (2) 西口ロータリーの駐車場は出入りしにくいいため、北側沿石を設けない方が良いのでは。東口整備時には検討されたい

6. 子育て施策について

- (1) 「子育てするなら明和町、住み続けたい明和町」をアピールする施策と宣伝対応を行ってはどうか

7. 町の構想について

- (1) 「町長と語ろう」において医療機関やショッピング施設などの構想を示したようだが、内容と現実味は

3 9番 早川元久議員

1. 経済活性化対策について

(1) 経済活性化対策について

- ① 中小企業振興条例を制定してはどうか
- ② 公契約条例を制定してはどうか
- ③ 商店リニューアル助成制度を導入できないか
- ④ 開業支援制度を導入できないか
- ⑤ 住宅取得応援事業を実施できないか

4 1番 堀口正敏議員

1. 小学校の統廃合と余裕教室の有効活用について

(1) 児童数と学級数について

- ① 東小、西小の一番多かった時と現状及び今後6年間の見込みについて（住民登録を参考に予測）
- ② 10年後、20年後の予測について

(2) 統廃合について、どのように考えているか

(3) 余裕教室の有効活用について

- ① 余裕教室の現状と活用はどのようにしているのか
- ② 今後の活用方法について

5 3番 奥澤貞雄議員

1. 集約的都市形成支援事業について

(1) 町の都市構想は今後どのように進めていくのか

2. 災害時の対応について

(1) 電源の確保について

- ① 災害時とりわけ水害の可能性が高い明和町としては、いざという時の水害準備として発電機等が必要と思うが、そのような準備はなされているか
- ② 発電機は高所に設置されているのか
- ③ 今後の発電機の整備計画は

(2) 水害時の避難手段について

- ① 水害にはボートが大変有効な避難手段と思われるため、ボートの購入に助成をして町全体に普及させていくべきと考えるが、町の見解は